

【外国客船】エンチャネテッド・プリンセスでは新たな料理と味を提供します

プリンセス・クルーズのロイヤルクラスの新造船、エンチャネテッド・プリンセス（乗客定員 3,600 人/145,000 総トン/乗組員 1,350 人）は 2020 年 9 月に同社に引き渡しされ、2021 年の後半に就航する予定です。

船内にある 3 つのメインダイニングレストラン（サントリーニ、カプリ、アマルフィ）ではローカル色豊かな料理から世界中のさまざまな料理が提供されます。伝統的なファースト/セカンドシーティングに加え、街中のレストランと同じようにテーブルを予約してお食事が楽しめます。カジュアルダイニング（サブレストラン）として、ワールド・フレッシュ・マーケットプレイスがあり、こちらでは以前のセルフサービスのスタイルではなく、一皿ごとに盛り付けられたスタイルの朝・昼・晩のビュッフェのお食事が楽しめます。

その他に、ソルティドッグ・ガストロ・パブではエルネスト・ウチムラ シェフが手がける想像力豊かなホットドッグやリブアイバーガーを、ビストロ・シュール・ラ・メールでは本格フランス料理を提供します。

また、プリンセス・クルーズのどの船にもある、代名詞とも言えるイタリアンレストラン、サバティーニ・トラットリアとバラエティ豊かな肉料理とシーフードを提供するクラウン・グリルもあります。

引用元：クルーズ・インダストリー・ニュース（英語サイト）

原文をご覧になりたい方は[こちら](#)

【外国客船】MSC はクルーズ・サウジと画期的な合意書に署名しました

サウジアラビアのクルーズ産業の発展を目指す、100%公的投資基金（パブリックインベストメントファンド=PIF）が所有する企業であるクルーズ・サウジと MSC クルーズは、サウジアラビアの首都リヤドで、紅海クルーズの運航に関する画期的な枠組み合意に署名しました。これはサウジアラビアとの新しいパートナーシップの始まりです。

合意では、MSC マニフィカはサウジアラビアの主要な商業都市の 1 つであるジェッダを発着港とします。ユネスコ世界遺産にも認定された中東で 2 番目に大きな歴史的な港です。

2021 年 11 月から 2022 年 3 月の期間運航される 7 泊の紅海クルーズでは、ユネスコ世界遺産のアルウラへの玄関口であるアルワジュに毎回寄港します。

また、サウジアラビアが 12 月 5 日にジェッダで初開催する F1 サウジアラビア・グランプリ 2021 では、MSC マニフィカの参加者はこの世界的なスポーツイベントに触れるチャンスがあるかも知れません。

また、2021 年 12 月から 2022 年 3 月まで期間、MSC クルーズの旗艦である MSC ヴェルチュオーザがアラビア湾クルーズを予定しています。

引用元：クルーズ・インダストリー・ニュース（英語サイト）

原文をご覧になりたい方は[こちら](#)

【外国客船】 コスタクルーズ、4隻の客船による2021年地中海サマープログラムを発表
コスタクルーズは、2021年夏期に地中海で4隻の客船を、コスタ安全プロトコルに基づいて運航すると発表しました。

西地中海クルーズは以下の2隻が配船されます。

コスタ・スメラルダは5月1日から3泊と4泊のショートクルーズを運航します。また、1週間のクルーズでは、サヴォーナ、ラスベツィア、チビタベッキア、ナポリ、メッシーナ、カリアリに寄港します。

コスタ・フィレンツェは7月4日から1週間のクルーズで、サヴォーナ、チビタベッキア、パレルモ、ナポリ、メッシーナ、カリアリを寄港するクルーズを運航します。

一方、東地中海クルーズは以下の2隻が配船されます。

コスタ・ルミノーズは5月16日トリエステを出航し1週間のクルーズで、バーリ、コルフ、ピレウス（アテネ）、ミコノス、カタコロンを寄港します。

コスタ・デリチョーザは6月26日からヴェネツィアを出航し1週間のクルーズで、ミコノス島で1停泊、カタコロン、コルフ、バーリに寄港します。

引用元：クルーズ・インダストリー・ニュース（英語サイト）

原文をご覧になりたい方は[こちら](#)

【外国客船】 シーボーン、7月からバルバドス発着クルーズを運航

カーニバル・コーポレーションのウルトラ・ハイブランドであるシーボーンは、2021年7月18日からシーボーン・オデッセイによるバルバドス発着の7泊の南カリブ海クルーズを運航します。乗船に際し、参加者はワクチン接種の証明を提示する必要があります。

これに先駆け、シーボーン・オペレーションが7月上旬にギリシャで運航再開をし、シーボーンでは2隻目の運航再開となります。

クルーズの予約は4月21日開始され、カリブ海のウィンドワード諸島クルーズとリーワード諸島クルーズを連続乗船とする14泊クルーズを予約することも可能です。

引用元：クルーズ・インダストリー・ニュース（英語サイト）

原文をご覧になりたい方は[こちら](#)

【外国客船】 プリンセス・クルーズ、2022年から2023年の米国西海岸プログラムを発表

プリンセス・クルーズは、メキシコ、カリフォルニア沿岸、ハワイとタヒチをクルージングする2022年から2023年の西海岸プログラムを発表しました。

2021年4月28日に発売が開始される、ロサンゼルス、サンフランシスコ、バンクーバー発着の、19のユニークな日程と78出発日で運航します。

配船はメダリオンクラスのクラウン・プリンセス、ディスカバリー・プリンセス、グランド・プリンセス、マジェスティック・プリンセス、ルビー・プリンセス、サファイア・プリンセスの6隻です。

《メキシコ》

- * 4隻の客船、クラウン・プリンセス、ディスカバリー・プリンセス、ルビー・プリンセス、サファイア・プリンセスで運航
- * プエルトバジャルタ、マサトラン、カボサンルーカスを含む2か国、8寄港地
- * 5泊から10泊の4つのユニークな日程、計29出発日で運航
- * ディスカバリー・プリンセスはロサンゼルス発着5泊と7泊の運航
- * 5泊のクルーズでは、カボサンルーカスでの1停泊を含む
- * ルビー・プリンセスはサンフランシスコ発着メキシカンリビエラ10泊の運航
- * サファイア・プリンセスとディスカバリー・プリンセスはロサンゼルス発着10泊のバハ・ペニンシュラとコルテス海クルーズを運航

《カリフォルニアコースト》

- * 5隻の客船、クラウン・プリンセス、ディスカバリー・プリンセス、グランド・プリンセス、マジスティック・プリンセス、ルビー・プリンセスで運航
- * サンタバーバラ、サンフランシスコ、アストリア、サンディエゴ、モントレイを含む3か国、10寄港地
- * ロサンゼルス、サンフランシスコ、バンクーバー発着、3泊から10泊の11ユニークな日程、計28出発日で運航
- * ディスカバリー・プリンセスはロサンゼルス発着、ルビー・プリンセスはサンフランシスコ発着5泊と7泊で運航
- * 夜遅くに出発するクルーズでは、サンフランシスコ、サンディエゴ、ロサンゼルス、シアトル、バンクーバー、ビクトリアを探索する時間があります

《ハワイとタヒチ》

- * 3隻の客船、クラウン・プリンセス、ルビー・プリンセス、サファイア・プリンセスで運航
 - * ハイライトであるマウイ（ラハイナ）、ヒロ（ハワイ）、オアフ（ホノルル）、カウアイ（ナウイリウイリ）、モーレア島とボラボラ島を含む5つの太平洋諸島、6か国、13寄港地
 - * 15泊から28泊の4つのユニークな日程、計21出発日で運航
 - * クラウン・プリンセスとサファイア・プリンセスはロサンゼルス発着、ルビー・プリンセスはサンフランシスコ発着、クラウン・プリンセスはバンクーバー発着で、カウアイ島、オアフ島（ホノルル）、マウイ島、ハワイ島を訪れる15泊クルーズを運航、大半のクルーズはホノルルでの深夜までの寄港が特徴的で、ハワイの“ルアウ”のようなライフスタイルを体験することができるでしょう
 - * クラウン・プリンセスはロサンゼルス発着の人気の28泊ハワイ、タヒチ、サモアクルーズを運航、ボラボラ島での1停泊、ホノルル、パペーテ、モーレア島では深夜まで寄港します
- 引用元：クルーズ・インダストリー・ニュース（英語サイト）

原文をご覧になりたい方は[こちら](#)